

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成26年1月16日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉格納容器ドライウェル内所内用圧縮空気配管の詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	2号機	換気空調補機非常用冷却水系ポンプ(C)シャフトと軸受部のすき間が嵌合目標値を超えていることを確認した。当該シャフトを修理。	
3	2号機	使用済燃料プール再生水接続端止め弁軸封部から微量の水漏れ(汚染なし)を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	2号機	タービン建屋最上階の東側壁天井部より雨漏れを確認した。当該天井を点検・修理。	
5	5号機	スラッジ移送配管(A)5号機側連絡移送弁の点検時、動作不良を確認した。当該弁を修理。	
6	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(C)(F)の点検時、分解部品の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
7	7号機	主蒸気管トンネル室照明回路の点検時、絶縁不良を確認した。当該回路を修理。	
8	その他	南新潟幹線2Lガス絶縁開閉装置碍子洗浄装置入口弁の点検時、弁座に損傷を確認した。当該弁座を修理。	